

神戸市内の車いす街歩きイベントで「ぼうさい探検隊」を実施 ～車いす体験をしながら、マップ作りを通じて地域の防災を学ぶ～

日本損害保険協会近畿支部（委員長：中村 哲・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社常務執行役員）では、8月19日（土）に一般社団法人 WheelLog（バリアフリーに関する理解・促進を進めている団体）とあいおいニッセイ同和損害保険株式会社が主催する車いす街歩きイベントに特別参加し、街歩きを通じた当協会の防災教育プログラム「ぼうさい探検隊」を実施しました。

当日は、小学校低学年のお子さんの2グループが参加し、車いす試乗体験をしながら、三宮周辺にある災害時に役立つ設備等を確認しながら、「まち探検アプリ」搭載の専用タブレット端末を使ってマップにまとめていきました。

イベント全体の時間的制約や炎天下での実施ということで活動範囲は限定的でしたが、お子さんたちは三宮中心部のいたるところに普段は気づかなかった様々な設備等があることに新たな発見を感じながら、暑さも忘れてマップ作りに取り組んでいました。

※「ぼうさい探検隊」は、楽しみながらまちにある防災・防犯・交通安全に関する施設や設備などを見て回り、身の回りの安全・安心を考えながらマップにまとめ発表する、当協会の実践的な安全教育プログラムです。

当支部では、今後も「ぼうさい探検隊」をはじめとした地域の安全・安心に資する取組みを積極的に推進していきます。



出発前の説明の様子



消火栓を確認する様子



セーフティステーションのステッカーを確認する様子



区役所内の公衆電話を確認する様子